



JVA審査委員会特別賞

Hidetoshi Uchiyama

内山 英俊

株式会社unerry
代表取締役CEO

【会社所在地】〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目2-3 丸の内二重橋ビル21F

【事業紹介】GPS、ビーコンネットワーク、IoTセンサー等であらゆるリアル行動をデータ化。月100億件超のビッグデータをAI解析し、小売流通・交通企業等のDXを支援。



【PROFILE】

1976年生まれ
ミシガン大学大学院 コンピュータサイエンス修士
2000年 PricewaterhouseCoopers シニアコンサルタント
2002年 A.T. Kearney シニアアソシエイト
2005年 株式会社サイバード 公式モバイルコンテンツ部長
2008年 株式会社ANALOGTWELVE 創業者兼取締役
2015年 株式会社unerry 代表取締役CEO

【創業年】2015年

unerryは現実世界の情報をセンサーや端末を通じて解析可能にすることで、あらゆる“モノ”をスマートにし、私たちがとりまく環境が生活をさりげなくサポートしてくれる「環境知能社会」の実現を目指しています。

【座右の銘】GRIT(やり抜く力)

大規模な

リアル行動データプラットフォームで、 ビジネスインパクトのあるOMOを実現

スマートフォンの普及とともに注目されたオムニチャネルですが、多くの取り組みは事業インパクトが少ないものでした。その原因は各企業が小規模な取り組みを行うことと実感し、大規模なリアル行動データプラットフォームを創ることで新たなマーケットができると考えました。またマーケティングの高度化だけでなく、リアルをデータ化することにより、環境が人を理解しサポートしてくれる環境知能社会を実現したいと考え創業しました。

社の特徴

実社会をビッグデータ化し、 AI技術とデジタルとの融合で新たな社会インフラを創る

消費の90%以上はリアルであるにも関わらず、実社会はデータ化されず、施策効果も見えないものが殆どです。未来の人々から見ると、これらは非効率に見えるでしょう。unerryは「未来の目で今を見る、そして社会価値の高い事業を創る」ことに取り組んでいます。緊急事態宣言下、3密が社会課題になる中、全国の小売の混雑状況をAI解析し公開した無料サイト「お買物混雑マップ」はその中で生まれたものの一つです。

事業・サービスの強み

消費者のリアル行動とAI解析に基づいた 効果の見えるマーケティング・DXを推進

「GPS、ビーコンネットワーク、独自IoTセンサーによる網羅的で高密度な人流データ」「ビッグデータを解釈するAI群」「デジタルマーケティングに強みを持つコンサルティング」により、顧客企業の売上向上を支援しています。

消費者のリアル・デジタル行動が可視化されることで具体的な課題や施策の効果が見えるため、顧客企業と一緒にPDCAを回しながら、小売流通・交通企業等のマーケティング・DXを支援しています。



▲オフィスは街行動解析も進める丸の内に置く



▲屋内外の人流をシームレスにデータ化

受賞ポイント

IoTデータプラットフォームでモビリティやスマートシティ等の多様なサービスを大手企業と展開し、今後の成長が見込まれる点、感染症防止対策という観点における人流可視化への貢献が高く評価された。